

○令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等一覧

| No | 事業名 | 総事業費 (円) | 臨時交付金充当額 (円) | 事業内容 | アウトプット | アウトカム | 事業年度 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | 担当課 |
|----|-------------------------|------------|--------------|---|---|------------------------------|-------------------------|-----------|-----------|------------------|
| 1 | プレミアム付商品券発行事業 | 49,854,153 | 49,854,153 | コロナ禍において、切れ目なく地域における個人消費を喚起し、地域経済の下支えを行うため、町内の登録店舗で使用できるプレミアム率30%の商品券発行を行う。 | プレミアム付き商品券利用総額 232事業者で利用 【換金額】 大型店換金額 100,931,500円 コンビニ 19,177,500円 スポーツ・趣味嗜好・ペット関連 3,100,000円 印刷 27,500円 生活関連商品・サービス 13,114,500円 理美容・エステ等 10,527,000円 食料品等販売 41,651,500円 自動車・バイク・自転車関連 4,675,500円 医療・健康関連 3,210,000円 病院・介護施設 3,345,500円 観光・タクシー 2,101,000円 飲食・惣菜 44,557,000円 建設関連 12,597,000円 合計 259,015,500円 ※リフォーム等商品券の64,350,000円は含まない。 | 地域消費喚起 | 令和3年度 ⇒ 令和4年度 【繰越事業】 | R4. 4. 1 | R5. 3. 14 | 産業環境課 産業振興係 |
| 2 | 次世代エール給付金事業 | 28,780,228 | 28,780,000 | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大第6波の到来を踏まえ、国の18歳以下の子育て世帯への1人10万円の給付対象外となった若年層世代に1人あたり現金3万円を給付する。これを契機とし、困窮する大学生や社会人等の生活や自立を支援し、郷土への愛着を深め、今後の定住・Uターンを促していく。 | 給付金の給付件数 申請件数 935件 交付決定 935件 | 若年層への生活支援 若年層の郷土愛の醸成 | 令和4年度 | R4. 4. 1 | R4. 9. 30 | 住宅政策課 定住促進係 |
| 3 | 高齢者デジタル活用支援事業 | 1,760,000 | 0 | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大をうけ、デジタルやオンラインによる行政手続きや決済手法などが増加してきている。そのため、デジタル活用に関する理解やスキルが十分でない高齢者等に対し、オンラインによる行政手続き、サービス等の利用方法に関する操作等の支援を行うことにより、高齢者等のスマートフォンの知識や操作方法の習得を図ること、デジタル活用に係る機会又は必要な能力の年齢間での格差是正を行う。 | デジタル活用支援講習会（スマートフォン教室）の開催 町内各地区公民館で合計20回開催 参加者合計230名 | デジタルデバイドの解消 | 令和4年度 | R4. 4. 1 | R5. 2. 6 | 企画課 情報政策係 |
| 4 | 第二保育所感染症対策事業 | 10,227,600 | 2,530,000 | 保育現場における感染拡大防止のため保育士の補佐を行いながら、消毒等も行う人員の雇用を行う。 | 安全・安心な保育所環境の構築 人員の雇用数 第二保育所 1名 | 保育所における感染防止対策の徹底 雇用の確保 | 令和4年度 | R4. 4. 1 | R5. 3. 31 | 子育て支援課 子育て支援係 |
| 5 | スクールソーシャルワーカー配置事業 | 3,120,000 | 2,654,000 | コロナ禍における児童・生徒の繊細な心に寄り添い、学校生活を円滑に過ごせるようSSWの配置を行う。 | 安全・安心な学校生活環境の構築 人員の雇用数 1名（町内の全小中学校を巡回対応） | 学校における感染防止対策の徹底 雇用の確保 | 令和4年度 | R4. 4. 1 | R5. 3. 31 | 学校教育課 学校教育係 |
| 6 | スクールサポートスタッフ配置事業 | 1,489,000 | 1,098,000 | 小中学校における感染拡大防止を図るため、教職員の補佐を行い、消毒等を行う人員の雇用を行う。 | 安全・安心な学校生活環境の構築 人員の雇用数 猪熊小学校 5名 えぶり小学校 5名 頃末小学校 1名 伊左座小学校 3名 吉田小学校 2名 | 学校における感染防止対策の徹底 雇用の確保 | 令和4年度 | R4. 4. 1 | R5. 3. 31 | 学校教育課 学校教育係 |
| 7 | 小中学校GIGAスクール構想推進事業 | 2,713,260 | 2,126,000 | 子どもたち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現のために新たな時代に相応しい教育を実現するため、小中学校において不足する液晶ディスプレイ、学習用端末の追加購入を行う。また、新型コロナウイルス感染症の再度の流行に備え、遠隔での授業を含む様々な形で授業を実施できるよう、環境整備を行う。 | 安全・安心に学校を再開できる環境の確保 コロナ禍でも誰一人取り残さない学習環境の構築 学習者用端末 45台 2,475,550円 | GIGAスクール構想の推進 | 令和4年度 | R4. 4. 1 | R5. 3. 15 | 学校教育課 学校教育係 |
| 8 | 猪熊小・中学校給食センタートイレ自動水栓化事業 | 297,400 | 290,000 | 給食調理施設のトイレ手洗いについて、自動水栓未整備箇所の整備を行うことで、給食調理施設における非接触による感染症対策の徹底を図る。 | 公共施設における感染防止対策の徹底 | 公共施設における感染防止対策の徹底 | 令和4年度 | R4. 4. 1 | R5. 3. 27 | 学校教育課 学校給食係 |
| 9 | 感染症自宅療養者等生活支援サービス事業 | 14,396,499 | 10,480,000 | 新型コロナウイルス感染症対策として、主に保健所の指示により、濃厚接触者と指定され自宅待機している人及びその同居家族等に対して、日常生活に必要な食料品や日用品の補充を目的として無料にて提供を行う。濃厚接触者が外出することによる、感染拡大を防ぐ。 | 在宅期間を安心して生活できる環境の構築 855世帯2,892名が対象 | 感染拡大防止 濃厚接触者、自宅療養者などの生活支援 | 令和4年度 | R4. 4. 1 | R5. 3. 31 | 地域づくり課 生活支援係 |
| 10 | 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 | 83,433,270 | 81,890,000 | 国が示した新たな臨時交付金の使途を踏まえ、コロナ禍に加え、原油価格・物価高騰により町民・事業者等に様々な影響が発生している。特に子育て世帯については、給食費の値上げ等も危惧されている。そのため、子育て世帯のこれらの負担増の緩和、生活支援を行うため、国が実施する低所得の子育て世帯生活支援特別給付金の給付対象外の世帯に対し、町独自で2万5,000円の給付を行う。 | 給付金の給付件数 申請件数 3,286件 交付決定 3,286件 | 子育て世帯への生活支援 | 令和4年度 | R4. 6. 17 | R5. 3. 16 | 子育て支援課 子育て支援係 |

| No | 事業名 | 総事業費 (円) | 随時交付金充当額 (円) | 事業内容 | アウトプット | アウトカム | 事業年度 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | 担当課 |
|------------|-----------------------------------|--------------------|--------------------|--|---|--------------------|-------------------------|----------|---------|-----------------|
| 11 | プレミアム付商品券発行事業 (第2弾) | 29,969,567 | 28,602,000 | コロナ禍における原油価格・物価高騰に直面する生活者に対する支援を行う。また、コロナ禍において、切れ目なく地域における個人消費を喚起し、原油価格・物価高騰の影響を受けている地域経済の下支えを行うため、町内の登録店舗で使用できるプレミアム率30%の商品券発行を行う。なお、販売額の一部(3,000万円分)は電子商品券としての発行を予定しており、地域におけるキャッシュレス決済も推進する事業となっている。 | プレミアム付き商品券利用総額 222事業者で利用 【換金額】 大型店換金額 50,180,500円 コンビニ 9,288,500円 スポーツ・趣味嗜好・ペット関連 1,876,000円 印刷 213,500円 生活関連商品・サービス 7,927,000円 理美容・エステ等 4,340,000円 食料品等販売 22,065,000円 自動車・バイク・自転車関連 2,293,000円 医療・健康関連 1,535,500円 病院・介護施設 1,406,000円 観光・タクシー 1,087,500円 飲食・惣菜 21,870,500円 建設関連 5,734,000円 合計 129,817,000円 ※リフォーム等商品券の64,350,000円及びコスモスべいの38,985,190円は含まない。 | 地域消費喚起 | 令和4年度 | R4.6.17 | R5.3.14 | 産業環境課 産業振興係 |
| 12 | 原油価格及び物価高騰対策町内事業者支援金事業 (通常交付金分) | 16,298,100 | 13,102,000 | 国が示した交付金の用途を踏まえ、コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰に直面する事業者に対する支援を行う。申請があった事業者に対し、法人：15万円、個人事業者：10万円を支給する。 | 支援金の給付件数 申請総件数 767件 (法人 296件・個人事業主 471件) 交付決定件数 748件 (法人 295件・個人事業主 453件) | コロナ禍における地域事業者の事業継続 | 令和4年度 | R4.10.14 | R5.2.24 | 産業環境課 産業振興係 |
| 13 | 原油価格及び物価高騰対策町内事業者支援金事業 (重点交付金分) | 73,251,900 | 58,898,000 | No.12「原油価格及び物価高騰対策町内事業者支援金事業 (通常交付金分)」と同事業のため省略。 | — | — | 令和4年度 | R4.10.14 | R5.2.24 | 産業環境課 産業振興係 |
| 14 | プレミアム付商品券発行事業 (第3弾) | 20,000,000 | — | 令和5年3月追加事業につき、年度内に事業が完了しないため令和5年度へ繰越。 | — | — | 令和4年度 ⇒ 令和5年度 【繰越事業】 | R5.3.20 | — | 産業環境課 産業振興係 |
| 15 | 第3回水巻町生活支援商品券発行事業 (通常交付金分) | 238,835,091 | 25,838,000 | なかなか収束の見えないコロナ禍、また長期化が懸念される原油価格・物価高騰の影響を受ける町内事業者、生活者を独自に支援するため第3回水巻町生活支援商品券発行を行う。 【給付内容】 町民1人10,000円分の商品券を給付【500円券×20枚綴】 内訳 加盟店すべてで使用できる券 14枚 大型店以外で使用できる券 6枚 【配布対象者】 1. 令和4年9月1日時点で水巻町に住居登録のある者 2. 令和4年9月2日から令和4年10月31日までに水巻町に転入し、商品券発送日までに引き続き住民登録のある者 3. 1・2の世帯で令和4年9月2日から令和5年2月20日までに出生した者または出生予定の人 4. 1・2の世帯で令和5年2月21日以後に出生予定の人 (ただし、令和5年2月20日までに母子手帳の交付を受けている場合に限る) | 生活支援商品券利用総額 220事業者で利用 【換金額】 大型店換金額 140,803,000円 コンビニ 27,280,000円 スポーツ・趣味嗜好・ペット関連 2,113,000円 印刷 63,500円 生活関連商品・サービス 19,932,500円 理美容・エステ等 6,925,500円 食料品等販売 26,961,500円 自動車・バイク・自転車関連 468,500円 医療・健康関連 1,435,500円 病院・介護施設 685,500円 観光・タクシー 2,307,500円 飲食・惣菜 44,154,000円 建設関連 1,709,000円 合計 274,839,000円 | 住民への生活支援 地域消費喚起 | 令和4年度 | R4.9.22 | R5.3.16 | 地域づくり課 生活支援係 |
| 16 | 第3回水巻町生活支援商品券発行事業 (原油化価格・物価高騰対応分) | 36,003,909 | 3,915,000 | No.15「第3回水巻町生活支援商品券発行事業 (通常交付金分)」と同事業のため省略。 | — | — | 令和4年度 | R4.9.22 | R5.3.16 | 地域づくり課 生活支援係 |
| 総合計 | | 610,429,977 | 310,057,153 | | | | | | | |

※記載内容については、資料作成時点のものです。一部変更となる場合がありますので、予めご了承ください。